



上天草市

第19号

2015年5月15日発行

発行/上天草市議会

編集/上天草市議会

広報編集特別委員会

0964-26-5536(直通)



元気の秘訣は、みんなで楽しく
グラウンドゴルフ!!

上天草市議会だより

えかばお



●目次

- P2..... 議長就任あいさつ、
新議員紹介、議会構成
- P3..... 政治倫理条例違反調査特別委員会
- P4..... 平成25年度決算報告
- P5..... 12月定例会
- P6~9..... 3月定例会
- P10~12... 常任委員会報告
- P13~16... 一般質問市政のココを問う
- P17~18... 視察研修報告、市民の御意見
- P19..... 議会報告会

政治倫理条例違反調査 特別委員会設置(百条委員会)

平成26年11月9日、事前収賄容疑で元副市長が逮捕された事件に伴い、贈賄側から受け取った乗用車が、数か月後、市議の家族に売却されたとの新聞報道があり、全議員が疑惑を持たれました。この件に関し、同年11月21日に開催された定例会において、市議会議員の政治倫理条例違反の調査に関する動議が提出されました。上天草市議会は、市民の不信感を払しょくし市政に対する信頼に応えるため、地方自治法第100条第1項の権限を委任した調査特別委員会の設置を決議し、調査に当たりました。その結果と一部内容について公表します。

調査の結果

- ①車の購入は元副市長から持ち掛けられたこと
- ②記録の提出により手続きに不備な点はなかったこと
- ③購入した車が賄賂性のある車だという認識はなかったことが明らかになったため、議員は事前収賄事件に関与しておらず、政治倫理条例に違反する行為はなかったとの結論に至り、その報告書を議長に提出しました。



田中万里委員長から
田中勝毅議長へ報告書提出

調査事項等

1. 調査内容

売買に関しては個人取引であるが、どのような経緯で購入に至ったか。また、賄賂性のある車であった事を認識していたかについて調査を行った。

2. 証人の出頭を求めた者

上天草市議会議員 桑原 千知氏

3. 記録、資料の提出について

領収書、車検証、売買契約書(売却分)、詳細登録事項等証明書(九州運輸局熊本運輸支局より取得)

4. 尋問及び証言について(要旨を一部抜粋)

(尋問)車の購入は元副市長から持ち掛けられたのか、議員家族から申し出たのか。または第三者が介入したのか。

(証言)元副市長から話があり、家族や第三者からではない。

(尋問)元副市長の車の入手については、どの程度知っていたのか。

(証言)事件に関する車だとは全く知らずに、家族に購入を勧めた。仮に知っていたなら購入することもなかった。不徳の致すところである。

5. 委員会での意見など(要旨を一部抜粋)

(委員)議員には疑惑の解明にあたる義務があるため謝罪するのはどうかと思うが、議員の息子さんに対して謝罪するべきだと思う。

(委員長)ご家族に対しては、この百条委員会の政治倫理に関係ないことで報道されたことについては心苦しく思います。

議長就任あいさつ

議長 田中勝毅

このたび、平成26年第7回市議会臨時会におきまして、第6代上天草市議会議長に就任いたしました。

元副市長の事前収賄事件も2月16日の判決で刑は確定しましたが、市民の信頼が回復したとは言えず、二度とこのような事態を招くことがないように、行政と共に議会(監視機関)としても信頼回復に全力で取り組み、常に公平・公正、そして円滑な議会運営に努めて参ります。

また、全国的な人口減少が続く中、国は地方が潤う為の施策として「まち・ひと・しごと創生事業」を創設しました。今後は自治体間の競争が余儀なくされ、本市が他自治体に遅れをとらないよう、市民・行政・議会が一体となつての取り組みが必要不可欠となります。ですので、今後とも御協力をよろしくお願い致します。



田中議長

新議員の紹介



なにかわ まこと
1 何川 誠
①みらい創生
②無所属
③大矢野町



しおた しんいち
4 塩田 真一
①無会派
②無所属
③大矢野町



きたがき うしお
10 北垣 潮
①無会派
②無所属
③龍ヶ岳町

(議席番号)氏名
① 会派
② 所属(政党など)
③ 出身地

議会構成が変わりました

正副議長

議長 田中勝毅
副議長 津留和子

議会運営委員会

委員長 何川雅彦
副委員長 園田一博
委員 切通英博、新宅靖司、田中万里、津留和子、桑原千知

総務常任委員会

委員長 新宅靖司
副委員長 切通英博、宮下昌子、小西涼子、北垣潮、島田光久

経済建設常任委員会

委員長 田中万里
副委員長 園田一博
委員 何川誠、嶋元秀司、津留和子、渡辺勝也

文教厚生常任委員会

委員長 桑原千知
副委員長 何川雅彦、塩田真一、西本輝幸、高橋健、田中勝毅



12月定例会

12月定例会は、11月21日から12月3日まで開催され、条例5件、予算6件、発議1件、その他2件を審議し、議案はすべて原案どおり可決しました。また、請願1件については採択とし、国へ意見書を提出しました。

条例改正 (主なもの)



○国民健康保険条例及び国民健康保険出産費資金貸付事業条例の一部改正

(改正前)『当該被保険者』に対し出産育児一時金として39万円支給



(改正後)『当該被保険者の属する世帯の世帯主』に対し出産育児一時金として40万4,000円支給



補正予算 (主なもの)



上天草総合病院看護学校 改築事業出資金

上天草看護学校改築に伴う出資金(合併特例債)。



▲旧看護学校(解体中)

2億3,250万円

教育費

平成27年度から教科書の採択替えに伴う教師用教科書の購入費。



2,496万1千円

請願・陳情

件名	提出者	結果
手話言語法制定について 国への意見書提出を求める請願	一般財団法人熊本県ろう者福祉協会 理事長 福島哲美	採択 ↓ 意見書提出

平成25年度 決算報告

一般会計179億4,700万円 他10会計を認定

決算特別委員会に付託された一般会計及び特別会計について、平成26年10月8日から10日に審査を行いましたので、その結果を報告します。なお、12月定例会において採決の結果、全会一致で認定されました。



▲決算特別委員会の様子

☆財政課長より総括概要説明

本市の自主財源比率は19.9%で、前年度より2%の減であり、依然として自主財源が少ない状況です。今後も歳入の適正な確保と拡充に努め、歳出では一層の経常経費削減を進め、財政の安定確保を図ります。

◆『主な審議内容』◆

《総務企画部所管》

質疑 民間委託となった窓口業務の費用対効果を伺いたい。

回答 職員数の減少により、給料費などが大幅に削減され、財政的な面での成果が現れています。

《建設部所管》

意見 設計変更などに伴う契約金額の変更が多々見受けられた。今後はしっかりとした設計を出して、誤解などを招くことがないように充分注意していただきたい。

《国民健康保険特別会計》

質疑 人工透析患者などが多いという要因から、前年度に比べ医療費が増えているが、どのような対策を講じられたのか。

回答 特定検診の受診率が県下でも下から2番目と低いため、医療機関と連携し、受診率向上の取り組みを行い、医療費の削減につなげていきます。

《水道事業会計》

質疑 水道料金の統一へ向けた取り組み状況を伺いたい。

回答 人口減少などによる使用料金の減少が見込まれるが、現在取り組んでいる有収率の改善や節水・節電などの経営改善に取り組み、慎重に協議してまいります。

《上天草総合病院事業会計》

質疑 看護学校建設による借金の増加と合わせ、患者数の減少により経営が心配される。今後、経営していく上で人間ドックなどを勧める考えはあるのか。

回答 小児科医1名の退職や整形外科の休診による影響で減少していると考えられます。人間ドックについては市内の様々な事業所をお願いしている状況です。

委員長 平田 晶子
副委員長 高橋 健
委員 嶋元 秀司・切通 英博・何川 雅彦
宮下 昌子・園田 一博・桑原 千知
津留 和子

平成27年度予算

平成27年度一般会計予算



3月定例会では、平成27年度一般会計予算162億400万円が上程され可決しました。前年度と比較して5.7%、9億7,500万円の減となっています。主な内訳は自主財源が前年度比1.5%減の26億1,100万円、交付税などの依存財源が1.8%減の129億2,100万円と依然、本市の財政は厳しい状況となっています。

歳出の主なもの (年額)

前島地区総合開発整備事業

前島地区住民の安全を確保するため、交差点改良を重点的に実施。また、関連して前島園地整備工事と五橋記念館解体などの工事を実施するための費用。



▲前島

3億8,127万1千円

乗合タクシー運行補助事業

上天草市内の交通空白地域を解消し、生活交通の確保・維持を目的にタクシー事業者に運行経費の一部を補助するもの。



▲乗合タクシー

694万4千円

土地改良施設維持管理適正化事業

今年度は、後山排水機場の電気設備補修と荒木浜排水機場の制水ゲートの補修費用。

4,142万円

小学校校舎営繕事業

小学校施設の非構造部材(吊り天井など)の落下防止工事を実施する。阿村小学校体育館、今津小学校体育館などが対象。



8,420万6千円

観光事務総務事業

第2次総合計画に掲げる「観光需要と観光消費の拡大」を実現するため、本市の魅力や認知度を向上させるための広告宣伝、イベント開催などの観光振興費。



6993万3千円

姫戸統括支所建設事業

姫戸統括支所の建て替えを行うもの。平成27年6月頃建築工事に着手し、平成28年2月完成予定で、同年4月からのサービス開始を目指す。

3億5,049万9千円

3月定例会

3月定例会は、2月26日から3月17日まで開催され、条例11件、予算23件、その他4件を審議し、議案はすべて原案どおり可決しました。また、請願2件については、うち1件を採択し国へ意見書を提出、もう1件は不採択、陳情1件については継続審査としました。

条例改正 (主なもの)



○介護保険条例の一部改正

介護保険料は3年間ごとに見直され、今回、第6期介護保険事業計画において、今後3年間(平成27年~平成29年)の介護保険料が決定しました。

今回は、介護給付準備基金から約2,100万円を取り崩し、介護保険料基準額を毎月600円アップの5,600円とするための条例改正。



○子ども医療費助成に関する条例の一部改正

平成27年6月1日より子ども医療の助成対象を小学校3年生(満9歳)から6年生(満12歳)までに拡充するための条例改正。



請願・陳情

件名	提出者	結果
「農協改革」に関する請願書	あまくさ農業協同組合 代表理事組合長 川口義英	採択 ↓ 意見書提出
貸切バスにおける安心・安全な運行を確保するための請願書	(社)熊本県バス協会天草支部 支部長 赤星正純 (有)協和タクシー 代表取締役 田中康征 (有)松島タクシー 代表取締役 小橋繁夫 上天草ライン(株) 代表取締役 桑原浩三	不採択
新地越道路建設に関する陳情書	野米区長 中田久子 外13名	継続審査

議案に質疑します

議案質疑とは、提案された議案に対して詳しく知りたい点などを執行部に質問することです。3月3日に行われた議案質疑について、その質問と答弁を要約して一部掲載します。

乗合タクシー運行費補助金について

宮下 補助金が減額になっているが、利用者が少なくマイナスになったのか。
答 平成26年12月現在、6地区において運行をしています。利用実績は5千568人で、1日当たり約20人が利用されていますが、予定より利用者が少なく減額しています。



阿村高齢者生産活動施設条例の廃止について

宮下 いつから利用されなかったのか。また今後、施設の利用計画はあるのか。
答 平成20年度から利用者がなく、平成21年度に閉鎖いたしました。今後、本施設を社会福祉協議会や福祉施設から活用したいとの要望を受けておりますので、それを検討する上では普通財産に変更する必要があるため、条例を廃止するに至ったところであります。

宮津地区総合開発計画策定支援委託料について

島田 これは宮津地区二帯を開発して、新図書館を建設するということで計上されていたと思うが、減額になっている。今後の計画は。
答 新図書館については、現在白紙状態です。今後につきましては、財政状況・後世の負担を考えて計画が進むと思います。

上天草市物産館改修設計委託料について

島田 さんばーるの改修委託料を828万円減額されているが、この改修計画は今後中止されるのか。また、道の駅としてレベルアップする計画があったが今後どのように進められるのか。
答 通路の改修などの変更につきましては、当面はレイアウトの変更で大規模な改修には至らないと考えています。道の駅については現在手続を進めており、順調に進めば4月初めには認定・登録される見込みです。



▲さんばーる

シンボルキャラクター認知度向上事業委託料について

高橋 339万円計上されているが、具体的にどのような事業を考えているのか。また、費用対効果をどのように算出されているのか。
答 平成26年度シンボルキャラクターの四郎くんは約48カ所のイベントなどに参加しています。数字は出していませんが、当初の目的であるこのキャラクターを使った認知度向上としては、効果が上がっていると考えています。



※天草四郎観光協会に委託し事業を実施しました。

市史編さん費について

北垣 市史編さん費の総額はいくらか。また、大矢野町史が終わってから龍ヶ岳と姫戸の町史編さんを行うとのことだったが、進んでいないように思う。まだまだ力を入れていただきたい。
答 平成27年度は約786万円を計上しています。市史につきましては、郷土の歴史・文化・自然の価値を認め、市の正史とするという考えのもと、平成27年度から3年間かけて取り組む予定です。

討論

●請願第2号 貸切バスにおける安心・安全な運行を確保するための請願書

田中万 この請願書は、国が平成24年に発生した高速ツアーバスの事故を踏まえ、平成26年4月に新たな貸切バスの運賃・料金制度の改正に伴い、市として、これから最小の費用で最大のサービスと、子どもの安心・安全な通学が可能な業者に委託をお願いしてほしいという請願の趣旨である。

今回の調査では不十分であるため、文教厚生常任委員会での再考を求めらる。



高橋 確かに、地元の業者をという思いはわかるが、文教厚生常任委員会では、請願書の中の文言などが誤解を招くのではないかとというような議論があった。もう一度、請願書の中身を精査していただきたい。

●議案第10号 介護保険条例の一部改正について

宮下 今回の改正は介護保険料の引き上げである。県内14市では11番目の保険料ということだが、消費税増税が市民を苦しめている中で負担増は、年金暮らしの市民を更に苦しめることになる。基金を全額取り崩しても値上げをするべきではない。

人事案件

●人権擁護委員

山下 勝市氏 大矢野町



お知らせ

4月1日付けの議会事務局人事異動は次のとおりです。

- ▽議会事務局 局長補佐 海崎 竜也
- ▽議会事務局 主事 木本 臣英
- ▽都市整備課 課長補佐 原田 和久
- ▽農林水産課 主幹 小松野洋己 (事務局参事)

議案等の賛否表

賛否のわかれた議案などについて、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	賛否	結果	表決数	何川 誠	嶋元 秀司	切通 英博	塩田 真一	何川 雅彦	宮下 昌子	西本 輝幸	高橋 健	小西 涼司	北垣 潮	島田 光久	新宅 靖司	田中 万里	園田 一博	桑原 千知	渡辺 勝也	津留 和子	田中 勝毅	
議案第10号	介護保険条例の一部改正	原案に対して賛成か	原案可決	15-2	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	H27一般会計予算	原案に対して賛成か	原案可決	17-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	H27介護保険特別会計予算	原案に対して賛成か	原案可決	16-1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	貸切バスにおける安心・安全な運行を確保するための請願書	不採択とすることに賛成か	不採択	12-5	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎議案名は一部省略しています。

○ 賛成 ● 反対 — 議長は除く

上天草市議会 常任委員会

総務常任委員会

3月9日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

可決

議案第20号
平成26年度電気事業特別会計補正予算(第1号)

問 当初の計画で、貝場地区の施設は土地を借地契約して、少しでも地元へ還元ができるような協議がなされていたがどうなったのか。

答 当初は地元の方に敷地内の管理をしてもらうことで地元へ還元できればという協議がなされたが、敷地内は発電所という位置付けであることから、地元と維持管理契約を結ぶのが困難であるため、現在は敷地周辺の維持管理を地元へ依頼することで、少しでも還元できないかという協議を区長と行っています。



▲ソーラー

問 今後15年間運営を行っていく中で、台風時の塩害やPM2.5などの堆積による発電能力の低下、あるいは敷地内の除草作業などが想定されるが、施設の管理はどのような内容になっているのか。

答 機械関係の管理と維持管理を含めた包括的一括のリース契約となっています。

可決

議案第22号
平成27年度一般会計予算(所管部門)

問 窓口業務委託料について、これまでの成果と出張所などの取り扱いや人員配置はどうなっているのか。

答 窓口業務の民間委託は平成27年9月までが委託期間となっているが、市民からも窓口対応が良くなったという一定の評価を得ていることから、10月以降も継続して進めていく考えです。出張所の再編に関しては平成27年度の1年間を将来に向けた検討の年にしたいと考えています。



▲民間による窓口業務

問 番号制度事務事業について、市民への周知方法や本市における個人番号の利用などはどのようになっているのか。

答 市民への周知についてはチラシ、ホームページで紹介しています。番号制度は複数の機関に存在する個人番号を、同一人の情報であるという確認を行うためのものであり、より公平な社会保障制度や税制の基盤であるとともに、情報社会のインフラとして、国民の利便性の向上や行政の効率化に資するもので、利用範囲として年金や労働、医療・福祉、税、災害対策といった様々な分野での利用が法律で定められています。

可決

議案第35号
平成26年度一般会計補正予算(第8号)
(所管部門)

問 避難所等整備事業費補助金は、市が避難場所を選定して整備するのか。それとも各地域から要望が上がっている避難場所の整備に補助するのか。

答 国の地方創生先行型の交付金を活用して、自主防災組織から申請の上があった避難場所を対象に審査を行い、適切であると判断した箇所に対して補助を行うものであり、上限50万円の24箇所分を計上しています。

経済建設常任委員会

3月11日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

可決

議案第12号
平成26年度一般会計補正予算(第7号)
(所管部門)

問 若者基幹人材Uターン・Iターン発掘育成事業について減額となっているが、事業の成果はあったのか。

答 15名の募集に対し12名の応募があり、内11名は4月から市内事業所で新規に雇用される予定です。事業の成果である移住・定住については、年度内に調査を実施する予定です。

問 地域連携音楽祭委託料の減額について、その理由と今後の開催について。

答 平成26年度の委託業者より、現在の予算では同規模の開催は非常に困難で、実施不可能との回答があり、平成27年度の開催中止を決定し減額しました。今後の開催については、実行委員会で協議し、再開する方向で検討します。

議案第22号
平成27年度一般会計予算
(所管部門)

可決

問 スパ・タラソ天草の大型改修について。

答 今回、537万円の修繕費を計上し、平成27年度にプールの空調やポンプなどの修繕を実施する予定です。今後は、平成26年度に実施したストックマネジメントを踏まえ計画的に改修を行う予定です。



▲スパ・タラソ天草

問 市営住宅の修繕費について、トイレの改修は市で行うのか。

答 国の補助などを活用し、市で行う場合があります。その他、自己資金での改修や福祉関係の補助を申請して個人で行う場合は、模様替え申請により改修を行っていただきます。

議案第27号
平成27年度天草四郎メモリアルホール
特別会計予算

可決

問 年々、入り込み客数が減っているが、対策は考えているのか。

答 平成5年7月のオープン以来、年間3千人のペースで落ち込んでいます。今後、誘客を図るために新たな視点や、将来の展望を見据えた運営が必要不可欠であり、市役所内にワーキンググループを組織し、その検討結果については運営委員会に報告し協議を進めていきたいと考えています。



▲天草四郎メモリアルホール

議案第35号
平成26年度一般会計補正予算(第8号)
(所管部門)

可決

問 総合観光プロモーション事業の内容について。

答 家族向けや女性向けなど、ターゲットを絞ったDVDを制作し、福岡県域でのパブリックビジョンなどで放映する予定です。その他、テレビやラジオ、雑誌など、あらゆる媒体を使って市の情報発信を行う予定です。

市政のここを問う



一般質問

3月定例会では5人の議員が一般質問を行いました。

氏名	質問事項
島田光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 住民自治の機能強化について ▶ 上天草市の適正職員数について ▶ 贈収賄事件について ▶ 市長の所信表明について
田中万里	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子ども医療費の拡充について ▶ 大型事業の見直しについて ▶ 地域経済振興策として市財産の売却、活用について ▶ 市長の市政運営について
新宅靖司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地方創生について ▶ 前島開発について ▶ 職員採用試験について ▶ 市長の所信表明について

氏名	質問事項
宮下昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 収賄事件における職員の倫理に関する調査について ▶ 新市長のお考えをお伺いします ▶ 樋島クラゲ加工場撤去について ▶ スパ・タラソについて
北垣潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市内の教科書を取り扱う書店について ▶ 各団体への補助金について ▶ 天草水害後に建てられた市営住宅について ▶ 森国久氏の功績について

※定例会及び臨時会の会議録については市のホームページや各図書館にて閲覧できます。(定例会終了後、概ね2カ月後にホームページへの掲載及び図書館に会議録配付となります。)

文教厚生常任委員会

3月10日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告します。

可決

議案第14号
平成26年度診療所特別会計補正予算(第3号)

問 医療材料費300万円の減額について伺いたい。

答 ジェネリック医薬品への変更を推進したことによる減額分です。



可決

議案第22号
平成27年度一般会計予算

〔所管部門〕

問 現在も不登校の生徒がおり、学習支援員が対応していると思うが、現状について伺いたい。

答 不登校の児童生徒は2月末現在で、小学生が4名、中学生が15名います。学習支援員については授業中、先生の補助を行っているため、不登校の児童生徒の対応は、いじめ問題アドバイザーが行っています。また、不登校対策連絡会と連携して対応しています。

議案第32号
平成27年度水道事業会計予算

可決

問 平成26年度の漏水調査の結果と、その後の有収率の状況はどうか。

答 市内22.2キロメートルの調査と、7千432件の各使用者の調査を併せて実施し、合計で81件の漏水箇所が判明しました。年で換算した漏水量は約31万7千トンとなり、水道料金に換算すると8千400万円の防止額になります。今年度の有収率は4%から5%改善される見込みです。



可決

議案第33号
平成27年度上天草総合病院事業会計予算

問 看護学校の寮に厨房と食堂が新たに増えたと思うが、予算が増え寮費などが上がる可能性もあり、採算が取れないのではないか。

答 寮費は建て替えにより上がる見込みですが、厨房と食堂は試算に入っており、食費に関してはそのまま推移する考えです。なるべく学生の負担が増えないよう事業を行って参ります。

不採択

請願第2号
貸切バスにおける安心・安全な運行を確保するための請願書

問 現在のスクールバスは一般貸切旅客自動車運送業者でない事業者に委託しているのか。

答 現在、一般貸切バスでない一般乗用、いわゆるタクシーなどが該当する事業者も送迎を行っています。新たに契約する龍ヶ岳小・中学校及び松島中学校については、一般貸切と特定旅客を資格要件として監理課に入札をお願いします。



▲スクールバス

委員からの意見

- 請願を出された3社が独占し、競争原理が確保されるのか。
- 他業者から苦情が出るのではないのか。
- 従来どおりで問題がなければそのままではないのか。

住民自治の機能強化は行政区再編から

行政区の自主性を尊重したい



島田 光久 議員

島田 今後、上天草市の人口はさらに減少し、地域も縮小していきます。これに伴って縮小した市政、財政運営が求められ、市民が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにはどうあるべきか。現在、176の行政区があり、50世帯以下が半分を占めている。住民自治の機能強化を進めるために組織再編の考えはあるのか。

島田 個人でできることは個人で、地域でできることは地域で、それでもできないものは市で行うなど、そういう仕組みをつくる必要がある。その入り口として自治基本条例を制定し、市政運営を進めるべきと思うが市長の考えは。

的な面も含め難しくなりますし、人口が減り財政規模も縮小してきます。その中で公助も限界があるとなれば、残る共助を今後どのように継続していくかというのが非常に大切で、住民自ら治めるという意識をどうやって啓発していくかが重要だと思えます。



贈収賄事件について

島田 2度の収賄事件で若い世代に衝撃を与え、当市に与えたダメージもものすごく大きいものである。市内外にどの程度のダメージがあったと想定されるか。

市長 はかり知れないダメージがあったと思います。社会人だけではなく、市外の高校に行った子どもさんも肩身の狭い思いをするなどの影響があったと認識しています。

子ども医療費の中学3年生までの窓口無料化を

今後、財政計画のシミュレーションをし、随時検討したい



田中 万里 議員

田中 平成27年度の予算では、子ども医療費を小学6年生まで拡充してあり、子育て中の市民にとつては、大変ありがたい。しかし、これまで議会で議論されていた中学3年生までの窓口無料化を実現できなかった点について。

健康福祉部長 中学3年生までの窓口無料化は、財政的に大変厳しい状況にあります。そういった中で、子ども医療費の助成対象を拡充することについては、財政状況などを含めて総合的に検討し、まず、小学6年生まで拡充したいと考えたところです。

田中 この医療費の窓口無料化を中学3年生までにするというのは難しいとの答弁であったが、財政的にその辺ができる範囲になった場合には、実現をさせていただきたい。そして、その数値目標を定めて、市民にもしっかり伝えていただきたいと考え、市長の考えを伺いたい。

正もありそういった対応も迫られています。今、上天草市の保育料は県内でも随分低くなっていますのでその部分は維持し、消費喚起型の経済対策についても、子育て世帯に対してある程度配慮ができるような予算を組んでいますので、そちらのほうで中学3年生までの医療費無料化ができない部分にはカバーしていきたいと考えています。



今後、財政計画のシミュレーションをある程度意識しながら、どのレベルでどうなったら可能性が出てくるかというのは、随時、検討していきたいと思えます。

前島開発は当初計画どおり行っているのか

交差点とテナントは協議が必要



新宅 靖司 議員

新宅 前島開発の工事が実施されているようだが、進捗状況は。

経済振興部長 平成26年度の市発注工事は、市道前島2号線改良工事が平成27年4月に竣工、駐車場整備工事は平成27年6月に竣工、ヤマハ事務所・倉庫の解体工事は平成26年度内に竣工予定です。藍の村観光の工事については、7月のオープンに向けて進められています。



▲市道前島2号線

新宅 国道との交差点設計については、どうなっているのか。
経済振興部長 熊本県警との交差点協議は完了していますが、自然公園法の許可基準に対する指摘があり、関係者の理解を得た上で再度、自然保護官事務所と協議をする予定です。
新宅 前島地区は、自然公園法が影響する事は当然であり、早急に解決しなければならぬのではな

いか。また、現在の設計は当初の設計より約1億円高くなると聞いていたのが法線を少し変えてはどうか。
経済振興部長 今後の予算としては3億5千万円に膨らみますが、現在の線形で進めていきたいと思っています。
新宅 テナントを募集しながら、一旦白紙になったと聞いているが、ヤマハ跡地のテナントの設計やテナント募集についてはどうなっているのか。
経済振興部長 コンペ審査会に参加された6店舗については、採用について配慮する旨を文書で通知しました。
テナントの施設整備については、事業費がかさみ全体的に見直す必要があり、平成27年度に協議し、平成28年度以降に実施設計や建築に向けて進めていきたいと思います。



▲前島開発地一帯

子ども医療費の中学3年生までの窓口無料化を

今後、財政計画のシミュレーションをし、随時検討したい



田中 万里 議員

田中 平成27年度の予算では、子ども医療費を小学6年生まで拡充してあり、子育て中の市民にとつては、大変ありがたい。しかし、これまで議会で議論されていた中学3年生までの窓口無料化を実現できなかった点について。

健康福祉部長 中学3年生までの窓口無料化は、財政的に大変厳しい状況にあります。そういった中で、子ども医療費の助成対象を拡充することについては、財政状況などを含めて総合的に検討し、まず、小学6年生まで拡充したいと考えたところです。

田中 この医療費の窓口無料化を中学3年生までにするというのは難しいとの答弁であったが、財政的にその辺ができる範囲になった場合には、実現をさせていただきたい。そして、その数値目標を定めて、市民にもしっかり伝えていただきたいと考え、市長の考えを伺いたい。

正もありそういった対応も迫られています。今、上天草市の保育料は県内でも随分低くなっていますのでその部分は維持し、消費喚起型の経済対策についても、子育て世帯に対してある程度配慮ができるような予算を組んでいますので、そちらのほうで中学3年生までの医療費無料化ができない部分にはカバーしていきたいと考えています。



今後、財政計画のシミュレーションをある程度意識しながら、どのレベルでどうなったら可能性が出てくるかというのは、随時、検討していきたいと思えます。

便宜を受けている者は本当にいなかったのか

一部お歳暮をもらっていた



宮下 昌子 議員

宮下 昨年7月に発表された収賄事件の『調査報告書』において、「便宜を受けている者は存在しなかった」と報告された。本当にいなかったのか。

総務企画部長 金銭と飲食の接待の部分では事実は無かったということですが、ただ、一部お歳暮をもらっていたという職員はおりました。
宮下 お中元・お歳暮はあったのに、便宜を受けている者はいなかったと報告されたのはなぜか。便宜の中にお中元・お歳暮は入らないのか。
総務企画部長 金銭・飲食の接待を受けていたか、いないかの冒頭陳述だったので、入れていません。

宮下 便宜を図るとは、金銭の受け取りや飲食の接待だけではなく、お中元・お歳暮も便宜を受けているということになる。入れるべきではなかったのか。
総務企画部長 申し訳ございませんでした。入れるべきだったと思

宮下 市民の信頼回復のためには、まず何事も隠さず市民に公表し、謝ることが第一ではないのか。
市長 全くもってそのとおりだと思います。

松島〜八代航路について
宮下 検証結果では「赤字額が大きく難しい」という報告だが、病院への通院や、魚・野菜を市場に出荷していた人など、「客船だけでも何とか再開して欲しい」という声が寄せられている。
市長 何とかしたいという気持ちはありますが、ハードルが高いのも事実です。以前、八代市長ともお話をいたしましたし、今後改めてお会いする時は、話題にしたいと思えます。



Q

森国久企画展が上天草市でできないか

A

当然できると思います



北垣 潮 議員

北垣 昨年の9月7日の熊日に、『天草五橋の建設に貢献し、起工式を前に亡くなった旧龍ヶ岳町の元町長の森国久氏の企画展が天草市立本渡歴史民俗資料館で始まる』と紹介され、当初一カ月の予定が好評により期間が延長されていた。その企画展では、一九五三年に全国離島振興法成立に尽力、一九五六年に天草架橋期成会の副会長となり、国や県への要望活動に奔走されたという事も紹介されていた。

昭和11年12月の県議会での発言内容は御存じか。

教育部長 概要を申し上げます、三角から中神島を経由して大矢野の岩谷に橋を架け、柳港から合津港までは連絡船で繋ぐという趣旨の発言だと思います。

北垣 天草架橋の実現に向け、国に対しての陳情も桜井三郎知事と天草振興協議会会長の森国久氏の連名でされている。小学校、中学校の生徒さんにも森慈秀先生だけではなく、森国久氏の事を教える事はできないか。

教育部長 森国久氏は龍ヶ岳町長にとどまらず、天草全体の発展に尽された町長であったと認識しています。森国久氏をはじめ郷土の誇りとなるような方につきましては取り上げる事は可能と考えられます。

北垣 森国久企画展が天草市立本渡歴史民俗資料館であったが、上天草市でもそういうのはできないか。

市長 準備が整えば、当然できると思います。



▲五号橋

森国久氏の政治理念「天草は一つ観光が命」

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

議会の主な動き

1月

- 3日 成人式
- 4日 消防出初式
- 15日 宇城市市政10周年記念式典
- 17日 天草本渡青年会議所新年賀詞交歓会
- 24日 男女共同参画フォーラム
- 27日 九州議長会第4回理事会(28日まで)
- 30日 議会運営委員会、政治倫理条例違反調査特別委員会
- 31日 第2回トレッキングフェスティバル



2月

- 3日 天草広域連合議会運営委員会
- 4日 雲仙市議会広報視察研修受け入れ
- 10日 政治倫理条例違反調査特別委員会
- 12日 全国過疎地域自立促進連盟理事会、天草広域連合議会(13日まで)
- 13日 多久市議会広報視察研修受け入れ
- 17日 後期高齢者医療広域連合定例会及び全員協議会
- 19日 議会運営委員会
- 26日 3月定例会開会・提案理由説明

3月

- 1日 上天草看護専門学校卒業式
- 2日 大矢野北部地域広域農道開通式
- 3日 議案質疑・委員会付託
- 4日 一般質問(5日まで)
- 9日 総務常任委員会
- 10日 文教厚生常任委員会
- 11日 経済建設常任委員会
- 17日 議会運営委員会、委員長報告・採決・閉会
- 26日 第1回上天草・宇城水道企業団定例会
- 30日 天草ジオパーク推進協議会

上天草市の施策に生かせ!

先進地視察研修 報告

総務常任委員会

平成26年9月30日(火)から10月2日(木)、長野県の小布施町が取り組む「まちづくり」に関する視察研修と総務省との地方債について研修を行いました。

【長野県小布施町(町並修景事業)】

小布施町の特筆すべき点は「修景」という手法によってまちづくりが進められたことで、古い町並みを単に保存するのではなく、もとの景観に通じる要素を残し、まとまりのある新たな景観の形成に成功し、年間120万人もの観光客が訪れる町となりました。



【総務省自治財政局】

過疎債対象施設の拡大、過疎債の適用範囲拡大、公的資金補償金免除繰上償還制度の再開についての要望書を提出し、過疎対策事業債と公的資金補償金免除繰上償還制度の説明と、対象事業や具体的な事業例の紹介を受け、意見交換を行いました。



経済建設常任委員会

平成26年10月15日(水)から16日(木)、福岡県宗像市の「道の駅むなかた」と福岡県筑後市の「筑後地域広域観光連携」の取り組みについて視察研修を行いました。

【「道の駅むなかた」を活用した地域振興の取り組みについて】

「道の駅むなかた」は、平成20年の開業以来、宗像市及び近隣の福津市産の地産食材にこだわり、年間17億円を売り上げる九州ナンバー1の物産館で、購買客の約88%を市外から集客し、宗像ブランドとしての付加価値を高めています。本市物産館では約6割以上の利用者が地域住民です。地理的条件の差はありますが、地域産業の拠点整備や市外からの集客増の取り組みなど参考になりました。



【筑後地域広域観光連携の取り組みについて】

筑後地域では九州新幹線の整備計画駅としての誘致を5市2町でJRと交渉してきた経緯があり、筑後船小屋駅の開業を契機に「筑後七国商工観光推進協議会」を設立。各自治体では「恋のくに筑後」、「匠のくに大川」といった特徴を生かしたネーミングをつけ「まかない食の筑後七国グランプリ」など、様々なイベントと連携して取り組んでいるとのことでした。

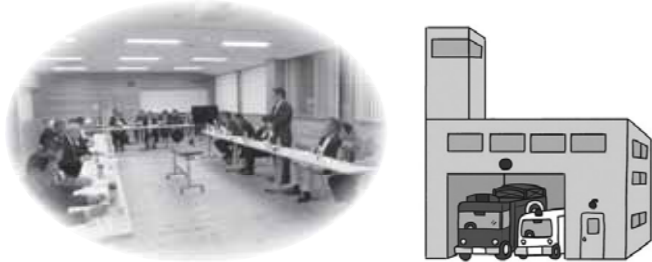


議会報告会 (関係団体との懇談会) を開催しました!

平成26年10月から11月にかけて全議員による議会報告会を開催しました。今回も常任委員会ごとにテーマを決め、所管の関係団体と懇談会形式で行いました。

ここでは、常任委員会ごとのテーマや寄せられたご意見などを一部ご紹介します。

開催日 … 平成26年11月4日 (火)
開催場所 … 松島庁舎3階会議室
関係団体 … 広域連合消防本部3分署長、消防団長及び副団長、消防担当職員
テーマ … 消防に関する概要説明と現状の課題について



総務常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・各分団のポンプ及び車両の計画的な交換について
- ・新基準活動服の導入について
- ・トランシーバなど設備機器の導入について
- ・消防団員の確保に向けた諸対応について
- ・消防団サポーター制度の導入について

経済建設常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・北部農道完成に伴い大雨時の災害が心配なので、排水機場の修理補修など対策を行ってほしい。
- ・イノシシ対策について、電柵補助の条件緩和はできないか。他市での貸し出し策や金網を使った対策などを参考に検討したらどうか。
- ・補助事業の情報提供がほしい。企画書など市でも協力して作成していただきたい。

開催日 … 平成26年11月12日 (火)
開催場所 … J Aあまくさ大矢野統括支所
関係団体 … 農業者 (女性農業者含む) ・ J A職員
テーマ … 農協改革と今までとこれからの農業について



文教厚生常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・そもそも少子化である
- ・各種団体のネットワーク構築を
- ・子どもが少なくなると、通う場所が遠くなる
- ・保育料が高くないようお願いしたい
- ・子育てがしやすい環境を
- ・発達障害の告知がしにくい

開催日 … 平成26年10月31日 (金)
開催場所 … 松島庁舎3階会議室
関係団体 … 子ども・子育て会議委員
テーマ … 子ども・子育て支援新制度の概要について



文教厚生常任委員会

平成26年10月16日 (木) から17日 (金)、佐賀県多久市の「特定健診について」と、南関町の「小学校部活動移行について」視察研修を行いました。

【佐賀県多久市 (特定健診受診率アップの取り組み)】

多久市では、特定健診の受診率が平成20年度38.6%から現在55.2%に向上しており、受診率向上の取り組みについての研修や意見交換を行いました。

研修では、受診率を上げるため地区ごとに担当を決め、区長さんへの依頼や医師会との連携会議の開催など、時間をかけて市民の意識改革が行われており、受診率が24.7%と低い本市にとって今後の取り組みに参考となる貴重な研修となりました。



【熊本県南関町 (小学校部活動移行について)】

南関町には小学校が4校あり、児童生徒数も少ないため、部活動は週2回だけ行われ、NPO団体から指導者の派遣が行われていました。小学校部活動の社会体育への移行にあたり「運動部活動地域連携再構築研究協議会」を設置し、部活動のあり方や指導者の育成支援などが協議されていました。移行については、会費面、送迎の負担、指導者の確保など課題がありそうです。



市民のみなさんにお聞きしました「議会について一言」

●議会広報『えがお』について

内容は見やすか。
あなたたちや上手たい!
(60代 男性)

年寄りが多かけん、
もっと字を大きく!
(60代 男性)

仕事で
傍聴できないので、
広報はよく読みます。
ぜひ続けて欲しい!
(40代 男性)

モチーッと勉強も
してほしかなあ!
(60代 女性)

●議会へのご要望・ご意見など

時々、傍聴に行きますが、
傍聴者が少ないように思います。
(70代 女性)

緊張感を持って議会に望んで欲しい。
質問もたくさんの方にしてほしいです。
(60代 女性)

※市民のみなさんとの『議会報告会・意見交換会』も開催しています。
みなさんのご意見もお聞かせください!



笑顔が キラキラ

今回は大矢野町にお邪魔して
突撃インタビューをさせていただきました



荒木 昭彦さん
寿子さん
杏寿ちゃん



平野 義幸さん
三枝子さん

もうすぐ1歳。元気ですくすく育ってます!

自家製とうがらしで、笑顔も『ピリリ』

インタビュー、撮影にご協力いただきありがとうございました。

まちを歩いて

龍ヶ岳地区

龍ヶ岳登山道の巨木 (一本杉)

国道の脇浦集落から龍ヶ岳山頂へ向かって歩くこと20分、龍ヶ岳山頂まで3合目あたりに、見事な枝ぶりでそびえ立つ、樹齢400年以上という巨木の一本杉がある。この地には山の神が祀られ、山の仕事や、大工さんが今でも山の神の好物のオコゼ(海の魚)をお供えされ、脇浦集落で大切に管理されている。(九州自然歩道の照葉樹林の龍ヶ岳周回コース)



▲一本杉

表紙の写真

“親睦と融和と健康づくり”のために、楽しんでいる『姫浦グラウンドゴルフみんなの会』。子供達の安全のため、公園清掃もしています。



次の定例議会は

5月27日開会です。

ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-26-5536



上天草市議会 広報編集特別委員会

委員長 宮下 昌子
副委員長 島田 光久
委員 塩田 秀司
何川 真一
小西 涼彦

春の天候は意外に荒れる事が多いのですが、桜に代表されるように、移り変わる花々は、折々の行事の彩りとして、いつまでも深く記憶に残るようです。桜を見ると童心に戻るような気がします。

話は変わりますが、漢字の公私という字、私という字のムは利益を自分の周りに囲む○が変化した記号だそうです。公という字にもムがありますが、その上の八という字は「そむく」という意味。そもそも成り立ちから、相そむく存在だと言え、何千年も前から悩ましい問題だったのかもしれない。

さて、「えがお」も昨年9月の定例会以来の発行となりました。この間、新市長誕生など様々な出来事がありました。信頼回復というマニフェストは、議会にとっても大事なテーマだと思います。人口減少がささやかれる中、旅立つ子供たちには、誇りを持って帰りたいと思える故郷を用意しておいてあげたいものです。

(嶋元秀司)

編集後記

